



三松中学校図書館だより 2月号



バレンタインデーといえばチョコを贈りますよね。実は「女性から男性へチョコレートを贈る」という風習は、日本独自の文化だということをご存知でしたか？欧米のバレンタインデーでは、恋人や友達、家族などがお互いにプレゼントを贈り、感謝の気持ちと愛を伝えるのが一般的。国によってはチョコレートを贈る風習もありますが、バレンタインカードや花束がメインのプレゼントで、チョコレートはあくまでも添え物という位置付けなんです。

★1月のベストリーダー

- 第1位 1B 栗坂 結羽さん 44冊
- 第2位 1A 戸高 庵渥さん 42冊
- 1A 福田 竜正さん 42冊
- 第4位 2A 上山 智大さん 41冊
- 第5位 2B 高野 由衣さん 39冊

★1月のベストブック

- 第1位 JKローリング『ハリーポッターとアズカバンの囚人3-I』
- 第2位 芥見下々『呪術廻戦 逝く夏と還る秋』
藤谷橙子『初恋の絵本』
- 第4位 JKローリング『ハリーポッターとアズカバンの囚人3-II』
香月美夜『本好きの下剋上 第二部 神殿の巫女見習い I』



お菓子レシピ本特集



おいしいお菓子をつくるには、レシピをしっかりと読んで理解することが必要です。読解力を上げながらお菓子をつくって、腕もあげていきましょう♪

加藤千恵『チョコレートパーフェクトブック』



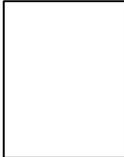
超初心者からプロレベルまで！この1冊さえあれば手作りチョコは完璧です♡この本でコツをマスターして特別なおいしさを作る楽しさを味わってみては？

桑原奈津子『まいにちお菓子ボウル1つで混ぜるだけ』



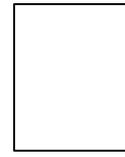
泡立ていらず、ハンドミキサーいらず、失敗知らず。ボウルに材料を入れて混ぜるだけで、味はびっくりするほど本格派。だれでもあつという間においしく作れる、お菓子の入門書です！

志麻『志麻さんの気軽に作れる極上おやつ』



カスタードプリンやチーズケーキから、フランスの一般家庭でよく作られるクレープ、タルトタタンまで58品。見ているだけでわくわくするラインナップ♡

きむらかよ『たけ！絵本からうまれたおいしいレシピ』



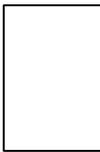
大好きな絵本の“あの”お菓子を作ってみませんか？絵本好きもお料理好きも、食べるのが好きな人も、大人も子供もうれしい♪絵本とお菓子の時間”をこの一冊からはじめましょう♪

2022年 本屋大賞 /ミネート作品が発表されました！！

ノミネート作すべてそろっています。気になるものから読んでみて、大賞を予想しましょう^^

青山美智子

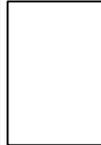
『赤と青とエスキース』



2021年本屋大賞2位『お探しの物は図書室まで』の著者、新境地にして 勝負作！

知念実希人

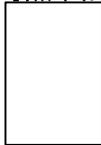
『硝子の塔の殺人』



新たな代表作誕生。作家デビュー10年実業之日 本社創業125年記念作品☆

米澤穂信

『黒牢城』



謎が解けたとき、あなたの前で歴史が変わる！！

小田雅久仁

『残月記』



足を踏み入れたら最後、イメージの渦に呑み込まれ、もう現実には戻れない――。

一穂ミチ

『スモールワールズ』



最終話に仕掛けられた一話目への伏線。気付いた瞬間、心を揺さぶる、鳥肌モノの衝撃が襲う！

朝井リョウ

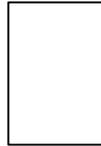
『正欲』



絶望から始まる痛快。あなたの想像力の外側を行く、作家生活10周年記念、気迫の書下ろし長篇小説。

逢坂冬馬

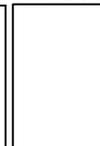
『同志少女よ、敵を撃て』



史上初、選考委員全員が5点満点をつけた、第11回アガサ・クリスティ賞大賞受賞作。

町田そのこ

『星を掬う』



2021年本屋大賞受賞後第1作目は、すれ違う母と娘の物語。

西加奈子『夜が明ける』

作者が悩み苦しみ抜き、全力で書き尽くした渾身の作品！！

浅倉秋成『六人の嘘つきな大学生』

「犯人」が死んだ時、すべての動機が明かされる……新世代の青春ミステリー！！

大賞発表は4月6日予定。
お楽しみに！

高校入試コーナーとともに図書室前廊下に設置しているので、ぜひ★

3月には蔵書点検のため閉館いたします。2月中の完全返却をお願いしますね。